

統一論題『持続可能な社会実現のための
地球環境問題への取り組み』

基調講演 12日(土) 13:05～13:55 (S406 教室)

農業分野でのCFP (カーボンフットプリント) への取り組み

法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授 小川 孔輔 氏

特別講演 I 12日(土) 14:05～14:55 (S406 教室)

環境と農業 –有機農業の可能性–

エフティピーエス株式会社 代表取締役 徳江 倫明 氏

特別講演 II 12日(土) 15:05～15:55 (S406 教室)

食品業界のロジスティクスにおける環境負荷低減への取り組み事例

めぐみコラボ 代表 相田 剛 氏 4

パネル討論 12日(土) 16:05～16:50 (S406 教室)

持続可能な社会実現のための地球環境問題への取り組み

～農業と食の問題を中心に～

法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授 小川 孔輔 氏

エフティピーエス株式会社 代表取締役 徳江 倫明 氏

めぐみコラボ 代表 相田 剛 氏

3月13日(日)

第1会場 午前／午後 統一課題「サステナビリティと地域活性化」

1.1.1 グリーンサプライチェーンマネジメントにおける情報ネットワークの役割と
企業間関係に関する実証分析

宇部工業高等専門学校 松野 成悟、伊藤 孝夫、内田 保雄 13

1.1.2 農業ビジネスと地域活性化

相山女学園大学 澤田 善次郎 17

1.1.3 地方におけるマネジメントの現実と理論に関する一考察

高知工科大学 桂 信太郎 21

1.1.4 飲食店における持続可能な経営

愛知工業大学 石井 成美、近藤 高司 25

1.1.5 農山漁村の6次産業化

株式会社経営技術研究所 藤井 春雄 29

2.1.1 CO₂削減の産業部門における事例研究

株式会社アイリーシステム 入江 安孝 33

2.1.2	Determining the X-factor to improve productivity —Trends and TFP—	Kwansei Gakuin University Yukio Fukui	37
2.1.3	食品製造業が低生産性である本当の理由	テクノバ株式会社 弘中 泰雅	41
2.1.4	非営利組織の役割と地域コミュニティ形成についての研究 —外国人労働者の社会保障・保険の問題点の考察—	社会保険労務士 市村 靖治	45
2.1.5	医療観光の展開についての考察 —中国からの医療観光誘致の考察—	HBS 総合研究所 林 良隆	49

第2会場 午前／午後 統一課題「日本のものづくりの危機と生産マネジメント」

1.2.1	段ボール製造工場の工程改善 —トヨタ生産方式導入事例—	北海道立工業試験場 飯田 憲一 北海道工業大学 三上 行生 首都大学東京 渋谷 正弘	55
1.2.2	トラブルの未然防止技術 3H の研究	NPO 法人 SDC 検証審査協会 宮野 正克	59
1.2.3	『よくわかる「段取り改善」の本』 —ナットク現場改善シリーズ—	国際経営技術研究所 石川 君雄	63
1.2.4	『よくわかる「5なぜ」の本』 —ナットク現場改善シリーズ—	国際経営技術研究所 石川 君雄	65
2.2.1	精密板金加工工場における受注・生産同期生産システムの構築	山形県立産業技術短期大学校 岸 晃宏、山口 俊憲	67
2.2.2	DRAM 需要の世代推移における生産対応の変化 —システムダイナミックモデルによる考察—	筑波大学大学院 小川 貴史	71
2.2.3	フリーソフトR/QC七つ道具を使った「ものづくりの現場革新」	NPO 法人 SDC 検証審査協会 石井 敏夫	75
2.2.4	近代陶磁器産業におけるトンネル窯の導入 —技術移転と技術改善—	名古屋工業大学 山田 陽一、小竹 暢隆	79
2.2.5	タイル業界の課題解決技術とその製法の水平展開	クレドパートナー 岡田 勇雄	83

第3会場 午前／午後 統一課題「日本のものづくりの危機と生産マネジメント」

1.3.1	中小企業における現場改善のための発想テクニック	秋田県立大学 遠藤 恭範、谷内 宏行	89
1.3.2	中小企業における現場改善・5Sの進め方	秋田県立大学 夏坂 雄太、谷内 宏行	93
1.3.3	アパレル縫製業の今後に即した工場改革	株式会社東京スタイルソーイング米沢 佐藤 征之 山形県立産業技術短期大学校 山口 俊憲、菊地 雅希	97
1.3.4	補充生産方式に対応した生産状況見える化システムの開発	山形県立産業技術短期大学校 菊地 雅希、山口 俊憲 株式会社東京スタイルソーイング米沢 佐藤 征之	101
1.3.5	ハブ&スポーク型ネットワークシステムの 海上輸送スケジューリングに関する研究	広島修道大学 平木 秀作	105
2.3.1	中小企業群バーチャルエンタープライズの作業期間情報に関する影響分析	岡山大学 久田 大良、大久保 寛基、柳川 佳也、宮崎 茂次	109
2.3.2	ジョブ衝突における総利益最大化スケジューリングへ与える影響分析 — 自律型製造装置モデルによる総利益最大化を考慮した 生産効率化の一提案 — (第7報)	京都情報大学院大学 柏原 秀明 岡山大学 宮崎 茂次	113
2.3.3	日産系列におけるケイパシティ分析	宇部工業高等専門学校 田川 晋也、伊藤 孝夫、内田 保雄 長岡技術科学大学 浅井 達雄 宮崎大学 坂本 真人	117
2.3.4	定時不定量生産方式によるロット生産ラインの稼働特性	首都大学東京 小谷 重徳	121
2.3.5	生産計画作成知識の表出化に関する研究	金沢工業大学 林 佑介、加藤 鴻介、石井 和克	125

第4会場 午前／午後 統一課題「ものづくりと経営戦略」

1.4.1	短納期高収益中小企業の分析	愛知学院大学 岩田 憲明	131
1.4.2	異業種交流グループが持つ効果の重層性 — 表層の効果と深層の効果 —	名古屋工業大学大学院 鈴木 晴隆、徳丸 宜穂	135
1.4.3	新興国向け世界戦略車 — 乗用車を中心に —	名城大学 伊藤 賢次	137

1.4.4	マツダ企業系列における安定性と影響力の傾向分析	宇部工業高等専門学校 伊藤 孝夫、松野 成悟、滝田 嶺 宮崎大学 坂本 真人	141
1.4.5	マツダ企業系列におけるグループ中心状況の傾向分析	宇部工業高等専門学校 伊藤 孝夫、松野 成悟、滝田 嶺 宮崎大学 坂本 真人	145
2.4.1	素材企業のバイオ市場参入についての考察	名古屋工業大学 川太 規之、小竹 暢隆	149
2.4.2	リチウムイオン電池に見る発明とそのインパクト	(元) 福井工業大学 正本 順三	153
2.4.3	日本的経営の再考	中京大学大学院 加藤 靖慶	157
2.4.4	I K E A のローコスト戦略	株式会社テクノプロジェクト株式会社 岩本 隆志	161
2.4.5	携帯CMSの広がりと今後の可能性について	株式会社テクノプロジェクト株式会社 岩本 隆志	165

第5会場 午前／午後 統一課題「ものづくりとマネジメントシステム」

1.5.1	J-SOXとISO (第5報)	— ISO 9001とJ-SOXの共通化による影響— 株式会社ニイタカ 雑賀 努	171
1.5.2	中堅企業における経営に資する内部監査 (第一報)	— 経営に資する内部監査の概念整理— 株式会社ニイタカ 雑賀 努	175
1.5.3	製造業におけるグローバルパフォーマンス管理のための KPI モデルの構築に関する研究	株式会社オーグス総研 宗平 順己	179
1.5.4	国際会計基準におけるリース会計基準公開草案に関する考察	— 経営管理プロセスの観点から— 法政大学 石島 隆	183
2.5.1	中小企業における ISO 9001 品質マネジメントシステム構築・運用による 企業文化の変革 (第1報)	— 企業文化研究に関するレビュー — 八代技術士事務所 八代 弘	187
2.5.2	ISO26000 と中小企業の社会的責任経営	NPO 法人環境管理システム研究会 久保田 勝広	191
2.5.3	顧客要求捕捉に関する調査研究	— 金融情報システム開発の事例から— 株式会社ハイマックス 渡辺 栄一 高知工科大学 桂 信太郎	195

- 2.5.4 経営診断の事例紹介
 —B S Cを取り入れた経営診断手法—
 N P O 法人 S D C 検証審査協会 鈴木 宣二 199
- 2.5.5 顧客満足規格と QMS
 財団法人日本規格協会 星野 裕 203

第 6 会場 午前／午後 統一課題「ものづくりと人材育成」

- 1.6.1 「OS シリーズ 1」 QC 教育に用いる教習具の考察その 1
 (OS PACHINKO ; H 型を用い一次元正規分布の検討)
 財団法人日本規格協会 奥村 士郎 209
- 1.6.2 統計分析の教育実践例
 —世界キンボール宝塚プレ大会でのアンケート調査—
 関西学院大学 福井 幸男 213
- 1.6.3 生産管理教育における疑似体験型教育の実践事例のご紹介
 — 紙時計工場の疑似体験による新入社員教育の実践事例 —
 株式会社ヒット開発研究所 清水 秀樹 217
- 2.6.1 中国進出日系中小企業のグローバル人的資源管理の課題
 尾道大学 邵 忠、吉田 貴陽 225
- 2.6.2 日・英・中国語で学ぶ 工場管理
 財団法人日本規格協会 星野 裕 229
- 2.6.3 製造業における工程管理者育成プログラムの開発
 金沢工業高等専門学校 中野 真 233
- 2.6.4 ARCS 動機づけモデルによる授業評価と学習成果
 —専修学校留学生の事例—
 N P O 法人環境管理システム研究会 久保田 勝広
 西南女学院大学短期大学部 谷崎 太 237
- 2.6.5 大学の学科設置における最適手法の適用
 福岡工業大学 宋 宇 241

第 7 会場 午前／午後 統一課題「ものづくりとマーケティング・情報システム」

- 1.7.1 女性ファッションの変化
 —和 1982 年から 2010 年の女性ファッション誌の写真の分析—
 大阪学院大学 石倉 弘樹 247
- 1.7.2 営業イノベーションに関する一考察
 ビジネスイノベーションアソシエイツ 西川 功一 251
- 1.7.3 通信販売における債権に関する KPI (重要業績評価指標)
 —通信販売企業の少額債権管理—
 H A Z S 株式会社 東 弘樹 255

1.7.4	組織社会に於ける生産管理システムの構築と運用 —企業内外の変化する組織社会への柔軟な対応—	京セラキンセキ株式会社 樋園 正利	259
1.7.5	Development of typing software for beginners and tendencies in errors Ube National College of Technology Eiko Niki, Yasuo Uchida, Atsushi Koigawachi Nagasaki University Michiko Fujii		263
2.7.1	生産実行システムのMDA開発におけるリソース再利用の支援	九州工業大学 水岡 研二、古賀 雅伸	267
2.7.2	ITプロジェクトに於けるNPV法による撤退基準の研究 —リスク回避度を考慮した期待現在価値による ITプロジェクトからの撤退—	千葉工業大学大学院 高木 浩之、森 雅俊	271
2.7.3	自治体の情報システムにおける外字処理のあり方	近畿大学 津田 博	275
2.7.4	ものづくりソフトウェア開発実行環境で造るERPの有効性に関する研究	首都大学東京 顧 俊、渋谷 正弘 北海道立総合研究機構 飯田 憲一 北海道工業大学 三上 行生	279
2.7.5	ものづくり企業のためのe-Learningに関する一考察	首都大学東京 木本 優輝、渋谷 正弘 北海道立総合研究機構 飯田 憲一 北海道工業大学 三上 行生	283

第8会場 午前／午後 統一課題「設計プロセス革新特設セッション」

1.8.1	「設計プロセス評価モデル」開発の経緯と全体像	郷ビジネスビジョン株式会社 郷 保直	289
1.8.2	「設計プロセス評価モデル(DPAM)」のアーキテクチャー	株式会社富士通総研 白石 一洋 郷ビジネスビジョン株式会社 郷 保直	293
2.8.1	設計プロセスの革新とパフォーマンスの測定方法	郷ビジネスビジョン株式会社 郷 保直 株式会社富士通総研 小川 敬造	297
2.8.2	設計プロセス評価モデル(DPAM)ソリューション事例	株式会社富士通総研 齋木 雅弘 郷ビジネスビジョン株式会社 郷 保直	301
2.8.3	Body of knowledge for Design Process Assessment and Improvement Model	Go Business Vision Co.Ltd, Yasunao Go Fujitsu Research Institute Keizo Ogawa	305

第9会場 午後 統一課題「計画技術革新特設セッション」

2.9.1	製造業の活性化に向けた計画技術の革新	株式会社 020 村松 健児	311
2.9.2	Interdependency among Items in Time-Variant Lot Size Scheduling Management, Analysis & Consulting Minoru Kobayashi	020 Corporation Kenji Muramatsu	323
2.9.3	The Essentials of Planning Technology in Manufacturing	020 Corporation Kenji Muramatsu	327